

〔症例〕 サルタノールインヘラー

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
1	女・ 70歳代	気管支狭窄 (敗血症, 誤 嚥性肺炎, 意 識消失, 2型 糖尿病, 高血 圧及び陳旧性 脳梗塞)	800 $\mu$ g 1日間	アナフィラキシー, 喘鳴, 紅斑, 発疹 日付不明	浴槽内での意識消失, 誤嚥性肺炎にて当院へ救急搬送され入院加療を開始した。 敗血症でICUに入った。 本剤200 $\mu$ g, 1日4回投与開始。 気管挿管, 人工呼吸器管理を継続していたが, 両側の肺野にて喘鳴を聴取し, 人工呼吸器の換気パターンも閉塞性換気パターンとなっており, 気管支拡張効果を期待して本剤の吸入を施行した。 施行後30分で以前よりも強い両側の喘鳴と顔面, 体幹の発赤あり, アナフィラキシーと判断。皮疹を発現。 アドレナリン0.3mgの筋注と抗アレルギー薬, ステロイドの点滴を施行したところ, 所見の改善を認めた。 発現した全ての症状は回復。 その後, 2峰性のアナフィラキシーの再発はなく, アナフィラキシーによる後遺症はない。
併用薬: シタグリブチンリン酸塩水和物, アムロジピンベシル酸塩, アスピリン, アジスロマイシン水和物, ランソプラゾール					